

アロマポットから出火した事例

火災概要

準耐火構造 3 階建て複合用途建物の住居部分より出火し、同建物を焼損床面積約 28 m²、焼損表面積約 4 m²を焼損した部分焼の建物火災です。

3 階北側和室から出火し、立ち上がった炎が、天井の折板部分に当たり、北側のベランダ方向と南側の和室方向へと延焼拡大したものです。

この火災によって、死傷者は発生していないものの、1 世帯 4 名が災しています。



出火箇所から発掘したアロマポットの破片



復元したアロマポット

原因概要

本件火災の出火原因は、ペットの猫が、不安定な場所(段ボール箱の上)に置かれていたアロマポットを、直接的又は間接的に影響を与え、転倒落下し、アロマポット内のローソクの炎が、付近の紙類などの燃え易い物に燃え移り、火災に至ったものと推定しました。

類似火災の防止対策

ローソク等の裸火を取り扱う場合、「**家の中で使用すれば火災になる可能性がある。**」という認識で下記の注意点を守りご使用ください。

- * 不安定な場所に置かない。
- * 火を点けたらその場を離れないように、離れる場合は火を消してください。
- * 周辺に燃え易い物を置かない。
- * 幼児やペットの手の届かない場所で使用してください。
- * 空焚きに注意してください。

使用の際は「**うっかり**」をなくす為、「**何かをしながら**」の使用は極力避け、心にゆとりと余裕のある時に使用するようになしてください。